

## 睡眠時の自律神経活動とそれに関連した脳波変化の特徴抽出

### 1. 研究の対象

2019年10月から2025年3月の間に大阪大学医学部附属病院睡眠医療センターにおいて終夜睡眠ポリソムノグラム（PSG）検査を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

PSG検査は睡眠検査のゴールドスタンダードとされています。複数の生体情報の同時記録を行い、様々な睡眠関連疾患の診断に用いられています。評価のひとつとして覚醒反応の解析が行われますが、判定基準を満たさない脳波変化がみられることがあり、それは実臨床では評価されておりません。今回は、自律神経活動に関連した脳波変化の特徴を見出し、新たな覚醒反応の基準を構築することを目的としております。

本研究では、PSGにおいて同時記録されている生体情報を用いて自律神経活動を評価し、それに関連した脳波変化を捉えるための解析を追加して行います。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2035年9月30日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常診療の過程で得られる情報であり、問診票、病歴、投薬内容、PSGデータおよびそれに含まれる生体活動、種々の検査所見等

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、外部への情報提供は行いません。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 研究事務局

住所：565-0871 大阪府吹田市山田丘2番15号

電話：06-6879-3051

担当：中野那津子（医療技術補佐員）

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 足立浩祥